

グローバルヘルス合同大会 2017

国境なき医師団主催 自由集会



集会名称：海外医療援助活動と日本の医療現場における
医療者としてのキャリア構築

日 付：11月26日

時 間：13:00-14:30

会 場：グローバルヘルス合同大会第7会場
(東京大学医学部図書館3階 大集会室)

会場定員：110名

本集会は
グローバルヘルス
合同大会参加者では
ない方でも、ご参加
いただけます。

© MSF

モデレーター

鈴木基

(国境なき医師団日本 理事、
内科医/疫学専門家)

パネリスト

高橋健介

(国境なき医師団 内科医/疫学専門家)

池田知也

(国境なき医師団 外科医)

クララ ファン・ヒューリック

(国境なき医師団 小児科医)

榊原英朗

(国境なき医師団 薬剤師)

ブース出展もします！

グローバルヘルス合同大会開催期間中の11月25・26日は、会場内でブース出展もします。MSFのマラリア・栄養治療プログラムのパネルを展示、派遣経験者や採用担当者と直接お話できるチャンスです！お待ちしております。

海外での医療援助活動に関わる医療者は、派遣先の限られた環境の中で、自身の経験と技術を最大限活かしながら様々なケースに対応するなど、国内とはまったく違った経験を得る。その一方で、キャリアのマネジメントに課題を感じる者は少なくない。国境なき医師団 (MSF) の活動には、様々な経歴や動機を持つ医師をはじめとした医療者が参加する。キャリアのあり方も、海外と日本の医療現場を行き来する、MSF でキャリアを積む、熱帯医学や公衆衛生の道へ進むなど、多様である。本セッションでは、医師・コメディカルを含む医療者が、海外医療援助活動と日本の医療現場を行き来するなかで、自身のキャリアにおいて海外での活動をどのように位置づけ、また職場との調整、キャリア形成といった課題にどう向き合っているか、自身の経験をもとに議論する。



© MSF

登壇者プロフィール



鈴木基

内科医・疫学専門家。1996年東北大学医学部卒業。公立刈田総合病院内科研修後、1999年より長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野所属。2003年より国境なき医師団の派遣に参加し、スリランカ、パレスチナで活動。2006年～08年長崎大学ベトナム拠点プロジェクトの一員として、ベトナムに在住し、大規模コホートプロジェクトに従事する。2009年ロンドン大衛生熱帯医学学校途上国公衆衛生学修士課程修了。2014年長崎大学大学院医薬総合研究科博士課程修了(博士(医学))。日本臨床疫学会上席専門家。2016年より国境なき医師団日本理事。



高橋健介

内科医。専門は一般内科・呼吸器・感染症と臨床疫学。2006年弘前大学医学部卒業。八戸市民病院で初期研修・後期研修を行い、2009年より長崎大学熱帯医学研究所に所属。離島勤務や一般病院勤務、ベトナムでの臨床研究などにも従事し、現在は長崎大学病院で呼吸器・感染症・救急診療を行っている。2014年よりMSFの医療援助活動に参加。これまでにエチオピア、リベリアで活動。



クララ ファン・ヒューリック

小児科医。1998年英国インペリアル・カレッジ・ロンドン医学部卒業後、ロンドン市内の複数病院で小児科または新生児科に勤務。ロンドン大学国際人権・人道法の修士課程修了、ロンドン大学熱帯医療・衛生学ディプロマ修了。2005年から国境なき医師団(MSF)の海外派遣に医師として参加し、医療コーディネーターと小児HIV/エイズ・結核コンサルタントを歴任。ブルンジ、コートジボワール、中央アフリカ共和国、ギニア、マラウイ、ニジェールに駐在後、MSFの医療部門における3年間の小児医療アドバイザー職を経て、MSF インターナショナルおよび世界保健機関(WHO)専門家会議のための小児HIV/エイズ専門コンサルタントを務めた。その後MSF日本事務局で人道問題担当責任者を経て、現在はMSFの小児科ガイドライン編集に従事している。



池田知也

外科医。2008年東北大学医学部卒業後、沖縄県立中部病院、仙台厚生病院(消化器外科)、熊本赤十字病院(国際医療救援部)、仙台厚生病院(消化器外科)に勤務。2015年よりMSFの医療援助活動に参加。2015年、2度にわたり紛争下のイエメンにて緊急援助活動に派遣。2016年にはコンゴ民主共和国でも活動した。MSFスタッフ、医師のほか、プロボクサーとしての顔も持つ。



榊原英朗

薬剤師。1999年大阪薬科大学薬学部卒業。卒業後、厚生会第一病院薬局へ入職。その後、在職中に2007年武庫川女子大学大学院薬学修士課程修了、海外でボランティア活動に参加した後、2014年よりMSFの医療援助活動に参加。これまでに南スーダン、パキスタン、ネパールで活動。

国境なき医師団について

国境なき医師団(Médecins Sans Frontières=MSF)は、1971年に設立された非営利の国際医療・人道援助団体。「中立・独立・公平」を原則とし、人種や政治、宗教などにかかわらず、紛争や自然災害の被害者や、貧困などさまざまな理由で保健医療サービスを受けられない人びとなどに、無償で医療を提供する。現在、世界各地に29事務局を設置。主な活動地はアフリカ・アジア・南米などの途上国。2016年は3万9000人以上の海外派遣スタッフ・現地スタッフが、約70の国と地域で活動。1992年に日本事務局設立。2016年には、MSF日本から107人をのべ156回、34の国と地域に派遣した。

会場場所

グローバルヘルス合同大会 2017 第7会場
東京大学 医学部図書館3階333大集会室
東京都文京区本郷7-3-1

お問い合わせ

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

www.msf.or.jp

フィールド人事部

recruit@tokyo.msf.org